

9/23 地域貢献を考える 虻校生 洞爺湖温泉の足湯清掃

虻 田高校（廣川雅之校長）1年生11人が洞爺湖温泉にある足湯の清掃を行いました。今年で4回目となる清掃活動は、地域資源を活用した観光施設である手湯足湯の清掃活動を通して、地元の基幹産業活性化や地域貢献を考えることを目的に実施しています。

当日は2班に分かれ、洞龍の湯と薬師の湯の浴槽をデッキブラシやたわしでこすり、座席や手すりを雑巾で拭き、汚れを落としました。



洞龍の湯を清掃する虻高生

9/14 地方自治の発展に貢献 故皆川一男さん瑞宝双光章受章

9月に88歳で亡くなった元洞爺湖町議会議員の故皆川一男さん（青葉2区）が瑞宝双光章を受章し、勲記と勲章が伝達されました。

皆川さんは、平成7年に旧虻田町議会議員に初当選。合併後の3期12年にわたり、社会文教常任委員長や建設常任委員、総務常任委員を歴任し、地方自治の発展に貢献しました。

妻の節子さんは「立派な章をいただき、主人も喜んでいてと思います」と話しました。



勲記と勲章を持つ妻の節子さん

10/2 集めたプルタブが車いすに 虻田郵便局 社会福祉協議会へ車いすを寄付

虻 田郵便局（尾形光平局長）は、地域貢献の一環として、社会福祉協議会に車いす1台を寄付しました。

同郵便局は、2004年から空き缶のプルタブを集めていて、今年で総重量が750キロに到達し、車いすと交換。尾形局長は「町民の皆さんと集めてきたプルタブが車いすになり感慨深いです」と喜びました。車いすは、社会福祉協議会で行っている車いす貸し出しサービスなどで活用されています。



尾形局長（左）から車いすを受け取る山本事務局長

9/23 駅前通りをきれいに 株クニエ 雑草除去ボランティア

株 式会社クニエ（高木真也社長、東京）は、駅前通りや虻田1区・2区小公園などで雑草除去ボランティアを行いました。小雨が降る肌寒い天気の中、社員25人が参加しました。

同社は、20日から5日間の日程で町内で研修を実施。研修の一環で、町に相談しボランティアの内容を決定しました。

当日は、インターロッキングなどの目地から生える雑草を草取り用の鎌などで丁寧に取り除きました。



駅前通りの雑草を除去する株クニエの社員

10/4・10/9

コロナに負けずに元気よく！ 虻小・とうや小 運動会実施

虻 田小学校で運動会、とうや小学校で運動発表会が行われました。

例年の運動会に比べ規模を縮小し、食事などを禁止することによって、新型コロナウイルス感染症予防に努めました。

虻田小学校では、児童全員で踊った「虻小よっちょれ2020」など、とうや小学校では、会場の全員で踊った「WAになって踊ろう！洞爺音頭」などの種目を元気に頑張りました。



みんなで踊る洞爺音頭



全校児童で踊る
虻小よっちょれ2020

10/4

湖畔の宝物を貼箱の中に 貼箱づくりワークショップ

暮 らしの場や旅先としても人気のある洞爺湖で、楽しみながら環境を知る「洞爺湖レイクコーミング&貼箱（はりばこ）づくりワークショップ」が行われ、20人が参加しました。

当日は、京都で「箱専門店」を営む大西景子さんを招き、洞爺湖町オリジナルデザインの友禅和紙を使って箱を製作。洞爺湖の空中・水中映像を見た後、湖畔を散策してガラスや陶器の破片を拾い、湖畔の暮らしに思いをこめました。



大西さんから貼箱づくりを教わる参加者

10/9

湖畔の彫刻をきれいに 株高橋建設彫刻清掃ボランティア

株 式会社高橋建設（高橋哲也社長）が、洞爺地区内にある「洞爺湖ぐるっと彫刻公園」の彫刻清掃ボランティアを行い、社員25人が参加しました。

同社は、洞爺地区を訪れる人に美しい彫刻を楽しんでもらうことを目的に、2005年から清掃活動を行っていて、今年で16回目。

当日は、2班に分かれ浮見堂から財田キャンプ場まで、彫刻15基と銅像1基、歌碑2基を清掃し、汗を流しました。



彫刻をきれいに磨く株高橋建設の社員

10/8

洞爺湖温泉誕生100年記念事業 「とうやの日 タイムカプセル開封式」

と うやの日 タイムカプセル開封式」が洞爺湖温泉誕生の地（洞爺温泉ホテル華美横駐車場）で行われ、関係者約20人が参加しました。

2010年に誕生100年記念事業の一環として、同年に生まれた子どもなどの123人分の手紙や写真などを埋設。

当日は、参加者が「とうや」の掛け声でスコップを入れ、その後、カプセルを重機で掘り起こしました。参加者は、当時の思い出を振り返りました。



タイムカプセルを掘り起こす関係者